

■ わたしたちの近況報告、そして感謝とお願い ■

まきびと

2020年 社会福祉法人 夏季号 牧人会

961-8061 福島県西白河郡西郷村 TEL 0248-25-2046
小田倉字上上野原 158番地1 FAX 0248-25-3776
振替口座 02160-6-244

新型コロナ感染対策に対応した、多様な支援活動を具体的に推進



現在の社会環境下で、感染対策と共に福祉支援の確実な提供と充実を願う、2020年度事業活動をご支援ください。 理事長 山下勝弘

当会の2020年度事業活動は、新型コロナ感染拡大の深刻な影響のもとに開始されたのが現実です。特に策定した社会福祉充実計画関係事業は、実施予定が大きく遅滞しています。

この社会環境下で当会は現在、昨年度と同様に、主に知的障がいのある幼児から高齢者までを対象に15種別65事業の支援活動を、福島県、山形県、宮城県3県内の11市町村で実施しています。現況は以下の通りです。

■ 2020年度の現状

福祉施設サービス領域 児童領域

乳幼児を対象にした児童発達支援センター及び発達支援事業所8施設、障がい児入所施設2施設、その他短期入所事業、日中一時支援事業の運営。利用児童定員190名。成人領域 障がい者支援施設3施設、就労支援・生活介護施設4施設、グループホーム7ヶ所を運営。利用者定員387名。

地域福祉サービス領域 地域相談支援事業を福島県内4地域、山形県内2地域、その他保育所等訪問事業を2地域で実施。また福島県内では、あだち地域相談センター及びはなわ相談セン

ターが基幹相談センターとして活動し、地域福祉に貢献しています。

■ 2020年度事業計画内容

1、新型コロナ感染予防と利用者支援の強化、充実

感染予防と共に、利用者の新しい生活様式と内容を育成する支援提供を強化し推進します。

2、社会福祉充実計画の実施

運営福祉施設建物のバリアフリー化の徹底、職員の専門性を強化する研修を充実し、利用者支援環境の強化を推進します。

3、要望に応える新規支援サービス提供の推進

関係団体、キリスト教会と連携して、地域社会の要望に応える福祉支援活動を準備します。

成人福祉領域・現状報告

障がい者支援施設 山形育園 (1990年開設)



地域社会と連携して、青年期・成人期・高齢期までの一生懸命の生活を支援する福祉サービスを提供する活動を展開

現在、福島・山形各県内7市町村で、7福祉施設・7ホームを設置運営

山形育成園は1990年に、当会が山形県上山市に開設した障がい者支援施設で、利用者定員50名、児童発達支援センター山形ひかり学園に隣接しています。



障がい者支援施設「あだたら育成園」



障がい者支援施設「はなわ育成園」

あだたら育成園（利用定員30名）は1977年に当会が福島県二本松市郊外に開設した障がい者支援施設で、2011年3月に発生した東日本大震災で園舎が半壊し、2012年に新築整備しました。

はなわ育成園（利用定員30名）は、1992年に福島県塙町に開設した障がい者支援施設で、地域の福祉支援の中核施設として位置付けられ機能しています。



生活介護施設 須賀川共労育成園

牧人会後援会にご参加ください

感謝と報告

後援会 会長 定家 修身

牧人会後援会は1971(昭和46)年に社会福祉法人牧人会設立とともに、正式に活動を開始し、社会福祉法人牧人会の強力な協力支援団体として、現在にいたっています。

その主要な支援活動内容は、社会福祉法人牧人会に連携し、理解し、協力するとともに、これを財政的に支援することです。

須賀川共労育成園（利用者定員30名）は、1980年に通所授産施設として、福島県須賀川市に開設されました。現在は生活介護施設として、3グループホームを併設して地域の福祉的ニーズに応えています。

寒河江共労育成園（利用者定員30名）は、地域の要望に応え1982年に山形県寒河江市に通所授産施設として開設されました。現在は就労継続支援施設として、利用者の就労と社会生活参加を支援する福祉施設として地域社会に定着し貢献しています。



就労支援施設「寒河江共労育成園」



就労支援施設「あだたら共労育成園」

あだたら共労育成園（利用者定員30名）は、1984年にあだたら育成園に隣接して開設されました。現在は就労継続支援施設として、利用者の就労と社会生活参加を支援する福祉施設として活動しています。あだたら育成園と連携して、4グループホームを併設し、多様な支援サービスを地域社会に提供しています。

当会の2019年度財務報告

みなさまのご支援に感謝いたします

当会の2019年度財務報告は、下記の通りです。なお、詳細は当会のホームページ等をご参照ください。またさらに必要な場合は、本部事務局宛にご連絡ください。

社会福祉法人牧人会 財務報告

当会の2019年度(令和元年度)の財務状況を報告いたします。

社会福祉法人牧人会 財務報告

貸借対照表

2020年3月31日現在

単位：千円

資産の部	3,256,204
流動資産	802,605
固定資産	2,453,599
負債の部	235,168
流動負債	100,182
固定負債	134,986
純資産の部	3,021,036
基本金	105,605
国庫補助金等特別積立金	536,093
その他の積立金	1,336,322
次期繰越活動増減差額	1,043,016
(うち当期活動増減差額)	58,965
負債及び純資産の合計	3,256,204

好評授産製品

キリスト教会用品と木製玩具、積木各種

ご利用ください。お待ちします

当会の関係福祉施設のユニークな製品に、木工製品があります。これらの製品は、仙台市にある日本キリスト教団東北教区センター「エマオ」でも、常設展示されています。

木工製品は、キリスト教会用家具、用品、高品質の各種積木、木製玩具その他木馬、幼児用机・椅子、福祉施設用家具などが中心です。当会のホームページ等をご参照ください、ぜひご利用ください。



写真上。作業風景。高度の技術と経験を持った専門職員の指導と支援を受けて、利用者も「幼児用テーブル・椅子」、「木製積木」「木製玩具」「発達検査器具」の製作に参加しています。当会のホームページ「製品案内」をご覧いただき、ぜひご利用ください。

牧人会後援会にご参加ください

感謝と報告

後援会 会長 定家 修身

牧人会後援会は1971(昭和46)年に社会福祉法人牧人会設立とともに、正式に活動を開始し、社会福祉法人牧人会の強力な協力支援団体として、現在にいたっています。

その主要な支援活動内容は、社会福祉法人牧人会に連携し、理解し、協力するとともに、これを財政的に支援することです。

2019年度に牧人会後援会へ納入された会員の会費総額は、4,387,346円で、これは個人会員と団体会員をあわせて473会員のみなさまが協力してくれた結果です。この納入された会費から、3,500,000円を2019年度の助成金として、社会福祉法人牧人会へ拝呈ました。

2019年度は特に、社会福祉法人牧人会が実施した関係福祉施設の老朽建物補修、設備更新整備、研修事業、新規事業調査活動を中心に支援をしました。

2020年度も、引き続きみなさまのご理解、ご協力と共に、後援会活動へのご参加とご支援を、心からお願いいたします。(協賛広告)

白河めぐみ学園
Tel 0248-25-2046

白河こひつじ学園
Tel 0248-25-2055

あだたら育成園
Tel 0243-48-3111

須賀川共労育成園
Tel 0248-76-4155

あだたら共労育成園
Tel 0243-48-3113

はなわ育成園
Tel 0247-43-3891

山形ひかり学園
Tel 023-672-2377

寒河江共労育成園
Tel 0237-86-7625

山形育成園
Tel 023-573-2575

すぎのこ園
Tel 0247-43-4391

児童発達支援センターまきびと
Tel 0248-25-0889

泉崎村障がい者支援センター
Tel 0248-53-3618

発達支援センターあだたら
Tel 0243-22-2800

相談支援センターこひつじ
Tel 0248-25-2055

まきびとの家
Tel 0248-25-2046

木工製品のご相談は 須賀川共労育成園 電話 0248-76-4155 あだたら共労育成園 電話 0243-48-3113

寒河江共労育成園 電話 0237-86-7625